

参加無料

教育関係共同利用拠点提供プログラム：LO2 大学教員論

大学教員という職業

■ 2010年 10月 26日 (火) 16:20 ~ 17:50

■ 東北大学川内北キャンパス 講義棟 B (B101)

■ 講師：羽田貴史 (東北大学高等教育開発推進センター教授・大学教育支援センター長)

イギリスのある雑誌の調査によると、市民の 80%が政治家を信頼できないのに、大学教員は 70%が信頼しているそうである。学問や芸術を究め、それを時代に伝える大学教員は、法曹職・医師と並ぶ古典的専門職であり、研究と教育を通じて世界に貢献する本質は変わらない。現代社会では大学と大学教員に対する期待が高まる一方、その仕事は複雑化し、責任も重くなっている。さらに、大学院で博士学位を取得し、ポスト・ドクを経ても、大学への就職が難しいなど、大学教員へのキャリアも厳しいものになっている。本講義では、個人的体験も交えながら、大学教員という職業について講演する。**大学教員を目指す学生・院生諸君の参考になれば幸いである。**

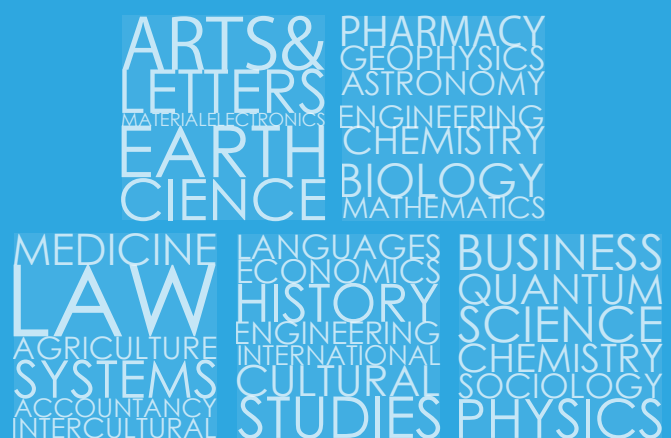
★本講演は、全学教育展開科目「ライフ・キャリアデザイン」(高等教育開発推進センター千葉政典准教授他開講)の一部として行うものです。



専門：高等教育論・教育学。福島大学教育学部助手、同助教授、広島大学教授を経て、東北大学高等教育開発推進センター教授。現在、桜美林大学大学院国際学研究科アドミニストレーション専攻(通信制大学院・併任)、放送大学客員教授、日本高等教育学会理事、大学教育学会理事、日本教育社会学会理事、日本私立大学協会附置私学高等教育研究所研究員、厚生労働省看護教育の内容と方法に関するワーキング専門委員、国立大学協会調査企画会議委員宮城県立高等学校将来構想審議会委員を兼任。

著書：A Social History of Science and Technology in Contemporary Japan, Vol.2, 2005),『大学と社会』(共編著,放送教育振興会,2008),『高等教育概論』(共編著,ミネルバ書房,2005),『学校と大学のガバナンス改革』(共編著,教育開発研究所,2009),『高等教育の質保証に関する国際比較』(共編著,東信堂,2009),『ファカルティ・ディベロップメントを超えて日本・アメリカ・カナダ・イギリス・オーストラリアの国際比較』(共編著,東北大学出版会,2009)など。

★羽田貴史教授の書籍情報について詳しくは、<http://db.tohoku.ac.jp/whois/>にて、ご検索ください。



UNIVERSITY

ライフ & キャリアアー・デザイン

Web 申込み

URL: <http://www.he.tohoku.ac.jp/>

※行事カレンダーからお進み下さい。

問合せ先

高等教育開発推進センター 羽田貴史

Tel : 022-795-3376

E-mail : hata@he.tohoku.ac.jp

e-mail での 申し込み

※Web 申し込みが不可の場合、ご利用ください。

氏名・所属・連絡先(e-mail)を明記の上、高等教育開発推進センター事務室までお申込みください。

E-mail : pffp_office@he.tohoku.ac.jp Tel : 022-795-7551

このシンポジウムは、教育関係共同利用拠点「国際連携を活用した大学教育力開発の支援拠点」プログラムのひとつであり、参加者には受講証を発行するとともに、利用者としての登録をお願いしています。

主催：東北大学高等教育開発推進センター

PFFP
Preparing Future Faculty Program



TOHOKU
UNIVERSITY